
	<b>前川耀男区長 記者会見</b> <b>(仮称) 区政改革計画(素案)を策定</b> <b>～ 市民感覚で行政を見直し、区民サービスを向上させる～</b>
と き	6月8日(水) 午後3時～午後3時50分
と ころ	練馬区役所(練馬区豊玉北6-12-1)
<p>8日、前川耀男(まえかわあきお)練馬区長が第二回練馬区議会定例会にあたって記者会見を行った。</p> <p>前川区長は会見で、「私が常に念願としているのは、広く区民に開かれた区政の推進であり、一市民として感じてきた疑問を打ち消せるような区政を実現したいと思っています。区民と区が問題意識を共有し、将来を見通して、ともに知恵を絞ることが基本であると思います。一番問題になるのは行政の縦割りですが、それを超えた工夫を凝らしていきたいと思っています。できるだけ多くの区民の皆様と生活実感に基づいた率直な意見交換を行っていきます。練馬ならではの自治をつくっていききたいと思っています。」と区民に開かれた区政の推進に取り組む決意を語った。</p> <div data-bbox="1061 645 1476 952"></div> <p data-bbox="1109 963 1412 996">【記者会見を行う前川区長】</p>	

### 【区政改革計画(素案)】

計画期間：平成28年度～31年度の4か年

内 容：区政改革の3つの方策と16の具体的な取組を盛り込む

<方策1> 区民参加と協働の区政に取り組む(5つの取組)

取組例)

防災や防犯・防火の体制の強化、地域福祉の充実などを区民参加と協働で推進

区民の“気づき”を区政に活かすシステムの導入

みどりを守り育てる方策を考えるための区民会議を設置

区民参加で区独立70周年を祝う

<方策2> 区民サービスと持続可能性の両立を実現する(7つの取組)

取組例)

待機児童の解消など教育・保育サービスの充実と負担の適正化

子育て情報の提供の充実などによる子育て家庭への支援の推進

「街かどケアカフェ」「はつらつシニアクラブ」など介護予防事業の実施や介護サービスの充実

障害者グループホームの増設、地域医療の充実を図り地域包括ケアシステムを確立

ケースワーカーの増員など福祉事務所を充実・強化、施設の機能転換などを推進

<方策3> 区役所の総力をあげて改革を実行する(4つの取組)

取組例)

起債の活用や自主財源の確保、職員定数管理を見直し削減、外郭団体と区の関与を見直し、ICT

を活用した通訳サービスなど区民サービスの実現

今後のスケジュール：

- ・区民意見反映制度(パブリックコメント)を行う(7月25日まで)
- ・平成28年6月に、担当職員による計画素案の説明会を4回開催する
- ・平成28年7月に、区長とともに練馬の未来を語る会を4回開催し、区民の皆様の意見を伺う
- ・平成28年10月を目途に(仮称)区政改革計画を策定する

## 【熊本地震への対応】

- ・発生後直ちに毛布 3000 枚を提供。罹災証明システム対応スキャナー 1 台を貸与
- ・区職員 23 人を派遣し、被災地を支援。引き続き支援を継続

## 【待機児童対策】

### 保育所待機児童ゼロ作戦の展開

- ・定員を 1000 人拡大（施設整備 700 人、既存施設活用 200 人、1 歳児 1 年保育 100 人）
- ・サービスを選択できる子育てを実現
  - 区独自の幼保一元化施設「練馬こども園」を推進
  - 在宅子育て・小規模保育・認可保育所を充実

### 練馬型放課後児童対策事業「ねりっこクラブ」の拡大

- ・4月にねりっこクラブを3校で開始し定員が150人増加
- ・来年度新たに5校で実施するため具体的な準備を進める
- ・学童クラブの委託化を進め、利用時間の拡大に取り組む

## 【高齢者施策の充実】

### 特養ホームの整備、街かどケアカフェこぶしの開設、はつらつシニアクラブの実施

- ・国有地を活用して特別養護老人ホームを整備。平成 30 年度開設に向け事業者を選定
- ・4月に介護予防拠点「街かどケアカフェこぶし」を谷原出張所内に開設。専門スタッフが健康相談や介護予防サービスを提供
- ・身近な地区区民館で体力測定会を開催し専門アドバイスを実施。合わせて地域活動団体を紹介し健康づくりを支援

## 【都市基盤の整備】

### 都市計画道路の整備（第四次事業化計画）

- ・昨年度末、都と協同で策定。都内最長となる 18.5 km が優先整備路線に位置付け
- ・整備率を都心部と同程度の 8 割にまで向上させることを目指す

### 無電柱化基本方針の策定

- ・5月に方針を策定
- ・都市防災機能の強化、安全で快適な歩行空間の確保、良好な都市景観の創出を柱とし、都市計画道路や生活幹線道路の整備にあわせて進める
- ・幅員が狭い道路は、新たな整備方式を検討。区民や事業者とモデル事業に取り組む

### 地下鉄大江戸線の延伸

- ・昨年1月から都と実務的な協議を進めてきた
- ・本年4月、国の交通政策審議会の答申で大江戸線延伸が高く評価され進めるべき6つのプロジェクトの1つに選定。昨年7月の都の優先的に整備すべき5路線の位置づけとあわせ、国と都から明確な位置づけを得ることが出来た

## 【オリンピック・パラリンピックに向けた取組】

- ・リオオリンピック・パラリンピックに練馬区ゆかりの4選手が出場する。区を挙げて応援
- ・2020年の東京オリンピック・パラリンピックの機運醸成のため担当課を設置

## 【区民参加と協働】

- ・4月に区民参加と協働を推進するため協働推進課を設置。区の縦割りの壁を越えたコーディネーター役を担う
- ・区民参加と協働には楽しみながら一体感等を得られる機会も必要「よりどりみどり練馬」のCM、みどりの風練馬薪能等では区民参加の工夫をこらす
- ・文化振興協会に初の民間理事長を招き、文化施設運営を一元化した。同協会を核として練馬ならではの都市文化の発展を目指す
- ・来年の区独立70周年事業にあたって区民による実行委員会を立ち上げる

## 【問合せ】

内容	所管課（問い合わせ先）
1 区政改革計画（素案）を策定	区政改革担当課 5 9 8 4 - 1 0 9 2
2 待機児童対策	
(1) 保育所待機児童ゼロ作戦を展開	保育計画調整課 5 9 8 4 - 4 6 8 6 「練馬こども園」は こども施策企画課 5 9 8 4 - 1 3 3 2
(2) 練馬型放課後児童対策事業「ねりっこクラブ」を拡大	こども施策企画課 5 9 8 4 - 1 3 3 2
3 高齢者施策の充実	
(1) 特別養護老人ホームを整備、はつらつシニアクラブを実施	高齢社会対策課 5 9 8 4 - 4 5 8 3
(2) 街かどケアカフェこぶしを運営	高齢者支援課 5 9 8 4 - 4 6 1 9
4 都市基盤の整備	
(1) 都市計画道路を整備（第四次事業化計画）	交通企画課 5 9 8 4 - 1 5 4 9
(2) 無電柱化基本方針	土木部計画課 5 9 8 4 - 2 0 9 6
(3) 地下鉄大江戸線を延伸	大江戸線延伸推進課 5 9 8 4 - 1 5 4 0
5 オリンピック・パラリンピックに向けた取組	スポーツ振興課 5 9 8 4 - 2 4 5 2
6 区民参加と協働	協働推進課 5 9 8 4 - 4 5 7 4